

1 令和5年度会計別決算の状況

(単位：円)

区分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (形式収支) (A)-(B)=(C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D)
1. 一般会計	61,618,500,551	60,229,664,211	1,388,836,340	37,631,750	1,351,204,590
2. 定期航路事業特別会計	280,404,099	280,404,099			
3. 国民健康保険特別会計	10,209,039,971	10,004,682,161	204,357,810		204,357,810
4. 後期高齢者医療事業特別会計	1,491,574,891	1,489,277,064	2,297,827		2,297,827
5. 介護保険特別会計	13,672,157,052	13,394,637,186	277,519,866		277,519,866
6. 風力発電事業特別会計	509,700,247	455,646,954	54,053,293		54,053,293
7. 駐車場事業特別会計	32,755,478	24,432,355	8,323,123		8,323,123
合 計	87,814,132,289	85,878,744,030	1,935,388,259	37,631,750	1,897,756,509

区分		収入決算額 (A)	支出決算額 (B)	税込収支額 (A) - (B)	純損益及び資本的 収支不足額	翌年度繰越額
8. 水道事業会計	収益的収支	2,827,921,543	2,530,838,034	297,083,509	239,791,496	
	資本的収支	137,598,307	1,196,611,588	△1,059,013,281	△1,059,013,281	98,824,000
9. 下水道事業会計	収益的収支	4,737,313,407	4,520,411,788	216,901,619	198,965,922	
	資本的収支	455,144,250	2,621,682,145	△2,166,537,895	△2,166,537,895	124,965,500

2 財政指標

(1) 財政統計指標（普通会計）

(単位：千円、%)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額 (A)	56,648,886	75,505,695	67,138,114	61,847,946	61,641,207
歳出総額 (B)	55,128,173	73,706,009	64,916,403	60,128,141	60,244,049
形式収支 (A)－(B)=(C)	1,520,713	1,799,686	2,221,711	1,719,805	1,397,158
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	35,982	152,287	285,742	108,936	37,632
実質収支 (C)－(D)=(E)	1,484,731	1,647,399	1,935,969	1,610,869	1,359,526
単年度収支 (F)	397,636	162,668	288,570	△ 325,100	△ 251,343
積立金 (G)	1,064,292	1,579,219	1,642,688	1,150,954	697,815
繰上償還金 (H)	62,533	10,417	606,893	432,200	0
積立金取り崩し額 (I)	861,207	1,948,169	1,239,062	755,751	374,662
実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I)=(J)	663,254	△ 195,865	1,299,089	502,303	71,810
基準財政需要額	24,521,063	24,904,414	25,499,631	25,701,561	26,190,687
基準財政収入額	11,988,858	12,423,441	11,947,357	12,353,320	12,557,764
標準財政規模 (K)	28,927,471	29,328,704	30,209,492	29,316,484	29,622,357
実質収支比率 (E)／(K)×100	5.1	5.6	6.4	5.5	4.6
財政力指数(3か年平均)	0.488	0.494	0.489	0.484	0.476
経常収支比率	97.0 ※101.0	93.8 ※97.7	90.2 ※95.0	98.2 ※98.2	97.1 ※97.1
基金現在高	8,608,594	8,845,022	10,155,271	10,730,263	11,889,192
うち財政調整基金現在高	3,232,893	2,863,943	3,267,569	3,662,772	3,985,925
地方債現在高	60,433,147	59,376,281	56,533,395	52,297,008	49,003,562

(注) 1 財政力指数は、新市一本算定で算出した基準財政需要額と基準財政収入額を使用した数値である。

2 経常収支比率欄中※印は、臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の数値である。

(2) 健全化判断比率

(単位：%)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(参考) 早期健全化基準	(参考) 財政再生基準	備考
実質赤字比率	－	－	－	－	－	11.82	20.00	実質赤字なし
連結実質赤字比率	－	－	－	－	－	16.82	30.00	連結実質赤字なし
実質公債費比率(3か年平均)	10.1	10.0	10.1	10.0	10.0	25.0	35.0	
将来負担比率	37.6	38.5	28.8	16.8	6.5	350.0		

(注) 1 「実質公債費比率」は、他会計等を含めた公債費等に充当された一般財源額の標準財政規模等に占める割合の指標である。

2 「将来負担比率」は、他会計等を含めた地方債残高のほか将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模等に占める割合の指標である。

3 「早期健全化基準」が基準以上である場合には、財政健全化計画の策定、外部監査が義務付けられる。

4 「財政再生基準」が基準以上である場合には、財政再生計画の策定、外部監査が義務付けられる。財政再生計画は、総務大臣に協議し、同意を求める。
財政運営が計画に適合しないと認められる場合においては、予算の変更等の勧告を受ける。